

本研修は令和2～4年度に実施した収録型WEB研修と同内容です。
ご確認の上、お申込みください。



収録型
WEB 研修

令和5年度 はじめて社会福祉を学ぶ 福祉職員のためのスタートアップ研修

福祉分野において人材不足が深刻化する中、多くの福祉事業所では、社会福祉の基礎を学んだことがない福祉系以外の新卒者や、他分野からの転職者を採用する状況となっています。そして、初めて福祉の仕事に携わった職員の中には「思っていた福祉職のイメージと実際が違う」「利用者主体と教わったけど、何をどうしたらよいのだろう」といった不安や戸惑いを抱えている方が多くみられます。

そこで本研修は、社会福祉の基礎を学んだことのない福祉事業所の職員を対象に、福祉の基礎となる理念や利用者支援における基礎的な知識・技法を学ぶ機会を提供し、新たな福祉職としてのスタートアップを支援することを目的に実施します。

- 1 配信期日 令和5年6月1日(木)10時～ 7月20日(木)17時まで(WEBによる収録動画配信)
※上記の期間内であれば、複数回・途中からでも視聴することができます。
- 2 対 象 東京都民を対象とする福祉施設・事業所の職員で、
過去に社会福祉の基礎を学んだことのない方、またはこれを再確認されたい方
- 3 受講料 5,000円(非課税) / 名
- 4 研修コード SU01
- 5 内 容

テーマ

「福祉の職場で働く上で必要な基本知識(キーワード、考え方)を学び、明日からの利用者支援に生かす」

内 容

- 第1部 講義1：福祉の仕事の基本理念
：福祉の仕事のキーワード
- 第2部 講義2：利用者支援の基本(バイスティックの7原則)
：福祉職員としての心がまえ(組織性・プライバシー・虐待防止)
- 第3部 ワーク：事例研究～現場の事例から考える福祉職員としてのあるべき姿(考え方)～

計 約135分

【講師プロフィール】

吾妻 正徳 氏（あづま福祉士事務所 代表）介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員

機械メーカーで勤務後、社会福祉法人へ転職。特別養護老人ホーム、デイサービスの介護職員、生活相談員、管理者として勤務。

現在は、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 講師、東京都登録講師派遣事業 研修講師、東京都立職業能力開発センター 講師、看護専門学校 講師、東京都社会福祉事業従事者人権研修 講師、三鷹市介護認定審査会委員、認知症高齢者グループホーム PA0 経堂 計画作成担当者として従事。

【講師からメッセージ】

本研修は社会福祉の基礎を学んでいない方向けに企画しましたが、初回配信後、福祉を学んできた方や現場経験豊富な方からも「学生の時に学んだことを振り返ることができた」「福祉の仕事を12年しているが、襟を正して仕事に向き合わなければいけないと感じた」など多くのご感想をいただきましたので、今年度も再配信させていただきます。本研修がより良い利用者支援の一助となれましたら幸いです。多くの皆様の受講をお待ちしております。

6 申込締切 令和5年5月11日（木）〔申込み 及び 受講料の振込期限〕

7 その他

- ①「パスワード」は5月23日（火）以降、「けんとくん」にご登録の事業所アドレス宛に「メール」でお送りします（5月26日（金）までに届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください）。
- ②「資料」につきましては、パスワードでログイン後、サイトよりファイル（PDF等）をダウンロードしてご利用ください。
- ③研修動画の「字幕」付きもご用意しています。

8 主催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

♪受講者の声♪



講師の方の口調、話し方、スピード等が耳に心地よく、事例を交えてとても聞きやすかったです。また、資格や専門知識がない分、利用者の方々にできる支援とは何なのかを考察する貴重な機会となりました。

福祉の仕事をするうえで大切な考え方、基本を学ぶことができ参考になりました。演習では〇×だけでなく、その理由を含めた解説があったので、事例をもとに考え方が理解できました。



【お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室（湯沢・小俣）
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL：03-5800-3335 研修受付システム「けんとくん」 <https://www.kentokun.jp/>